



# 平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年12月26日

上場会社名 岡谷鋼機株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 7485 URL <http://www.okaya.co.jp/>  
 代表者（役職名）取締役社長（氏名）岡谷 篤一  
 問合せ先責任者（役職名）企画本部企画部長（氏名）大塚 秀樹 (TEL) 052-204-8133  
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年11月30日）

### (1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	543,156	4.7	10,342	20.6	12,397	21.5	7,683	21.1
25年2月期第3四半期	518,840	2.6	8,572	21.7	10,205	20.6	6,346	△6.6

（注）包括利益 26年2月期第3四半期 26,078百万円（797.2%） 25年2月期第3四半期 2,906百万円（-）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	159.58	159.41
25年2月期第3四半期	131.82	131.46

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	409,578	135,253	31.1
25年2月期	362,483	110,246	28.4

（参考）自己資本 26年2月期第3四半期 127,340百万円 25年2月期 103,012百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	12.00	—	13.00	25.00
26年2月期	—	12.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	13.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	750,000	8.4	14,000	22.8	15,000	11.9	9,000	3.1	186.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 —社 (社名) — 、除外 —社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期3Q	48,600,000株	25年2月期	48,600,000株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	455,210株	25年2月期	453,575株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期3Q	48,145,534株	25年2月期3Q	48,146,809株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書.....	7
四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) セグメント情報.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済は、中国や一部新興国において若干の伸び悩みがみられたものの、米国では緩やかな景気拡大が続きました。日本経済は、株価上昇による消費マインドの改善、円高の是正や公共投資等にささえられ、前期に引き続き回復基調をたどりました。

このような状況下にあつて、当第3四半期連結累計期間における売上高は、5,431億56百万円で前年同期比4.7%の増収となりました。

損益につきましては、売上総利益が362億32百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益が103億42百万円（前年同期比20.6%増）、経常利益が123億97百万円（前年同期比21.5%増）となりました。また、当四半期純利益は76億83百万円（前年同期比21.1%増）となりました。

これを事業の種類別に見ますと、次のとおりであります。

#### (鉄鋼)

製造業関連では、自動車、工作機械・建設機械向けが堅調に推移しました。

土木・建築・内需関連では、需要回復の兆しがみられました。

輸出は、新興国の成長鈍化、鋼材市況低迷の難しい環境下にあるものの、シンガポール、中国、台湾向けが順調に推移しました。

鉄鋼部門全体では、売上高は2,267億46百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

#### (情報・電機)

非鉄金属分野では、海外向けを中心に電子部材が堅調に推移しましたが、原材料を中心として売上高が伸び悩みました。

エレクトロニクス分野では、一部材料の価格下落の影響を受けたものの、半導体および電子部品は好調に推移しました。

情報・電機部門全体では、売上高は1,127億17百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

#### (産業資材)

メカトロ分野、化成品分野では、国内外の自動車向けに部品・工具、樹脂原料が堅調に推移しました。またメカトロ分野では、自動車向け機械設備の輸出が好調に推移しました。

産業資材部門全体では、売上高は1,577億97百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

(生活産業)

配管住設分野では、直需向けは堅調でしたが、市販向けは荷動きが良化せず、ほぼ横ばいとなり、建設分野では大幅に減少しました。

食品分野では水産物の輸入が増加しました。

生活産業部門全体では、売上高は458億94百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,095億78百万円となり、主に株式市況の回復に伴う投資有価証券評価額の増加や期末日休日の影響に伴う売上債権の増加により前連結会計年度末に比べて470億94百万円増加しました。

負債は2,743億25百万円となり、主に期末日休日の影響に伴う仕入債務の増加により前連結会計年度末に比べて220億87百万円増加しました。

純資産は1,352億53百万円となり、主にその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べて250億7百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績は概ね計画通りに推移しており、現時点においては平成25年3月29日発表の予想数値を据置いております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,628	12,949
受取手形及び売掛金	159,627	181,366
商品及び製品	36,881	37,829
仕掛品	614	545
原材料及び貯蔵品	1,762	1,696
その他	11,662	8,903
貸倒引当金	△432	△515
流動資産合計	220,745	242,775
固定資産		
有形固定資産	40,252	40,263
無形固定資産	976	840
投資その他の資産		
投資有価証券	86,594	111,847
その他	14,328	14,378
貸倒引当金	△413	△525
投資その他の資産合計	100,509	125,699
固定資産合計	141,738	166,803
資産合計	362,483	409,578

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,531	115,287
短期借入金	102,341	99,078
未払法人税等	2,390	1,618
賞与引当金	784	1,686
その他	10,735	7,015
流動負債合計	209,784	224,686
固定負債		
長期借入金	17,018	15,486
繰延税金負債	19,620	28,421
退職給付引当金	1,961	1,918
役員退職慰労引当金	644	646
その他	3,209	3,166
固定負債合計	42,453	49,638
負債合計	252,237	274,325
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,128	9,128
資本剰余金	7,798	7,798
利益剰余金	60,036	66,515
自己株式	△446	△448
株主資本合計	76,516	82,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,756	45,394
繰延ヘッジ損益	△1	13
為替換算調整勘定	△3,258	△1,060
その他の包括利益累計額合計	26,496	44,347
少数株主持分	7,233	7,912
純資産合計	110,246	135,253
負債純資産合計	362,483	409,578

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	518,840	543,156
売上原価	485,084	506,923
売上総利益	33,756	36,232
販売費及び一般管理費	25,183	25,890
営業利益	8,572	10,342
営業外収益		
受取利息	1,014	927
受取配当金	1,086	1,502
持分法による投資利益	677	850
その他	448	552
営業外収益合計	3,227	3,833
営業外費用		
支払利息	1,329	1,238
手形売却損	36	32
その他	228	507
営業外費用合計	1,594	1,778
経常利益	10,205	12,397
特別利益		
固定資産売却益	6	12
投資有価証券売却益	12	11
その他	3	—
特別利益合計	21	23
特別損失		
固定資産処分損	11	4
減損損失	115	—
投資有価証券評価損	121	0
持分変動損失	32	168
その他	0	14
特別損失合計	281	188
税金等調整前四半期純利益	9,946	12,232
法人税、住民税及び事業税	3,456	4,199
法人税等調整額	△176	△30
法人税等合計	3,279	4,168
少数株主損益調整前四半期純利益	6,666	8,064
少数株主利益	319	381
四半期純利益	6,346	7,683

四半期連結包括利益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,666	8,064
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,074	15,683
繰延ヘッジ損益	△2	14
為替換算調整勘定	250	1,822
持分法適用会社に対する持分相当額	66	493
その他の包括利益合計	△3,759	18,014
四半期包括利益	2,906	26,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,589	25,534
少数株主に係る四半期包括利益	316	544

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	215,498	109,604	147,387	46,350	518,840	—	518,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	835	895	299	1,102	3,132	△3,132	—
計	216,334	110,499	147,686	47,452	521,973	△3,132	518,840
セグメント利益	2,698	2,038	3,329	1,097	9,163	△591	8,572

(注) 1. セグメント利益の調整額△591百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	226,746	112,717	157,797	45,894	543,156	—	543,156
セグメント間の内部売上高 又は振替高	909	1,034	483	1,094	3,521	△3,521	—
計	227,655	113,752	158,280	46,989	546,677	△3,521	543,156
セグメント利益	3,294	2,336	3,654	1,130	10,415	△73	10,342

(注) 1. セグメント利益の調整額△73百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。